



市議会だより

だより

編集・発行／芦屋市議会

〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7番6号 TEL：0797 38 2001
ホームページアドレス <http://www.city.ashiya.hyogo.jp/gikai/>

10月30日号

No.49

あしやのまち再発見

竹園町

町名の由来から



竹園集会所



竹園町のまちなみ（コミュニティー道路）

むかしの小字に古新田という地名がありますが、江戸時代の前期、およそ300年ほど前に耕作のための田が開発されたところ。竹園の町名は、竹林や緑地が多かったのでつけられました。むかしの集落が発展していく方向を示しています。西国街道の浜街道（国道43号線）に面していたので、道中の旅人は、白砂青松の芦屋浜を見、

潮風や波の光に旅のつかれをいやしたことでしょう。芦屋浜に近い平たん地の竹園町は、交通の発達とともに大正時代のはじめから終わりごろまでに、ほとんど住宅地にかわりました。
（『あしや子ども風土記 芦屋の地名をさぐる』から）

指定管理者制度

芦屋市火葬場「聖苑」の管理の代行を民間業者に 財政再建に向け、行財政改革調査特別委員会を設置

第3回定例会のあらまし

また、請願の委員会審査に伴い、民生文教、総務の各常任委員から、「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」「郵政民営化に関する意見書」の二件の意見書案の提出があり、いずれも可決し関係機関へ意見書を送付しました。

最終日には、市長から、教育委員会委員の選任議案二件と平成十五年度芦屋市各会計決算の認定議案の計三議案の提出があり、人事案件二件は同意し、決算議案は、九人の委員で構成する決算特別委員会を設置し付託するとともに、閉会中の継続審査としました。

また、初日には、財政再建準用団体への転落を回避し、市財政の再建を着実に果たすことを目的に、九人の委員で構成する「行財政改革調査特別委員会」を設置しました。今後、財政収支見込みや行政改革実施計画に関する調査など、財政再建に向けた調査を閉会中も継続して行っていきます。

これらの市長提出議案は、いずれも可決および認定しました。

また、初日には、財政再建準用団体への転落を回避し、市財政の再建を着実に果たすことを目的に、九人の委員で構成する「行財政改革調査特別委員会」を設置しました。今後、財政収支見込みや行政改革実施計画に関する調査など、財政再建に向けた調査を閉会中も継続して行っていきます。

平成十六年第三回定例会は、九月七日（火）から九月二十七日（月）までの二十一日間の会期で開催しました。定例会初日には、市長から、企業会計決算議案など計八議案の提出がありました。議案のうち、「指定管理者の指定について」は、現在建設中の芦屋市火葬場「聖苑」の管理を行う管理者（法人）を指定するものです。この議案は、先の六月定例会で指定管理者制度が創設されたことに伴い、具体の施設として始めてその適用をしようとするものです。指定の期間は、火葬場の供用開始予定の来年二月一日から平成二十年三月三十一日までです。

12月定例会日程

平成十六年第4回(12月)定例会は、平成16年12月3日(金)に招集され、12月22日(水)までの20日間で開催する予定です。日程については変更になることがありますので、ご了承ください。

議会日誌〔7月8日～9月30日〕

- 〔7月〕
- 13日▼民生文教常任委員会
- 23日▼議会報編集委員会
- 26日▼代表者会議
- 〔8月〕
- 5日▼建設常任委員会
- 6日▼議会運営委員会
- 31日▼議案説明会
- ▼全体協議会
- 〔9月〕
- 6日▼議会運営委員会
- ▼代表者会議
- 7日▼本会議(定例会第1日)
- ▼提案説明、委員会付託等
- ▼行財政改革調査特別委員会
- 8日▼建設常任委員会
- 9日▼民生文教常任委員会
- 10日▼総務常任委員会
- 14日▼議会運営委員会
- ▼代表者会議
- 15日▼本会議(定例会第2日)
- ▼一般質問
- 16日▼本会議(定例会第3日)
- ▼一般質問
- 17日▼行財政改革調査特別委員会
- 24日▼全体協議会
- ▼議会運営委員会
- 27日▼本会議(定例会第4日)
- ▼各常任委員長報告
- ▼討論、採決、
- ▼決算議案付託等
- ▼議会報編集委員会
- ▼決算特別委員会